

社員教育

鉄道会社として最も重要な「安全」を守り続けるために、現場に近い環境でトレーニングできる設備を整え、各種研修を実施しています。
入社後、社員研修センターにて新入社員研修を実施します。また、キャリア・職種に応じた研修を実施しています。



充実した社会人生活を送るために

寮／社宅



社員とその家族が快適に生
活し、安心して仕事ができるよう
に、寮・社宅制度があります。
寮は独身の方や単身赴任の方、
社宅は主に家族のいる方
が利用できます。
※写真は苗穂寮(2018年新築)



健康づくり

当社のJR札幌病院を中心
に全道の総合病院と契約し、
社員やご家族の健康づくりを
積極的に行います。



- 人間ドック
- インフルエンザ予防接種
- ご家族向け健診／
レディース健診
- 育児支援 など

JR北海道互助会

各種見舞金、援助金、結婚お祝い金など、相互扶助により社員の生活を
バックアップします。

JR北海道ホームページはこちら

<http://www.jrhokkaido.co.jp/corporate/saiyou/index.html>



北海道旅客鉄道株式会社
HOKKAIDO RAILWAY COMPANY
〒060-8644 札幌市中央区北11条西15丁目1番1号

北海道の今をつなぐ、北海道の未来を拓く



HOKKAIDO
RAILWAY
COMPANY

北海道旅客鉄道株式会社

JR
JR北海道

北海道の今をつなぐ

安全な鉄道輸送サービスを日々提供するため、絶え間なくそれぞれの業務を遂行します。

お客様の毎日の生活を支える 現業部門



駅



車両

お客様に直接対応する業務としては、駅構内における各種案内、改札口でのきっぷの收受・精算、みどりの窓口でのきっぷの発売業務があります。その他にも列車の分割・併結作業や、信号・ポイント扱いなど「安全輸送」に関わる業務があります。



土木・線路・建築



電力・信号通信・システム

線路や橋・トンネルなど、列車が走る基盤となる設備を点検し修繕する業務です。線路は、日々の運行のはか寒暖差や地形・地質によっても少しづつひずみが発生し、ミリ単位の精度で保守管理を行っています。除雪機械を使用しての除雪作業も行います。



車掌



運転士



運行管理(指令)

車内でのお客様への案内、きっぷの発売など接客業務のほか、ドアの開閉や列車の到着から出発までの安全確認など、鉄道の安全に関する業務も担っています。

鉄道の運転ルールや車両のメカニズムを熟知した上で、天候や線路状態、お客様の乗車数など刻々と変化する状況にあわせ、列車を安全かつ時間通りに運転する業務です。

24時間365日動いている鉄道の安全・安定輸送を支える司令塔の役割を担っています。輸送指令、運用指令、旅客指令、施設指令、信通指令、電力指令の6系統があります。

北海道の未来を拓く

各種事業の展開により、北海道に根ざす企業グループとして地域の発展に貢献します。

北海道新幹線

北海道新幹線は2016年3月に新青森～新函館北斗間が開業し、現在は2030年度の札幌開業に向けて建設工事が進められています。その他にも、青函トンネル内の速度向上に向けた取り組みを行い、高速走行試験や貨物列車とのすれ違い実験を行っています。

当社は、積雪寒冷地における鉄道運行のノウハウを結集し、新幹線の安全運行に万全を期すとともに、新幹線開業効果の最大化に向け、地域と連携した営業施策に取り組んでいます。



2018年12月現在

来道のお客様増加に対する取り組み

道外や海外からご利用いただくお客様は年々増加しており、東京オリンピック・パラリンピック開催により更なる増加が見込まれます。

①インバウンド受入体制の整備

北海道は海外からのお客様に人気の観光地であり、毎年多くのお客様にご利用いただいています。気軽に鉄道をご利用いただけるよう外国人専用の周遊きっぷの販売や、案内・表示の多言語化、Wi-Fiサービスの拡大など、受入体制の整備に取り組んでいます。



②千歳線の輸送力強化

輸送力強化に向けて各種設備を整備します。

- 新製車両の投入
- 車両基地の整備
- 電力設備の強化
- 信号システムの整備



④観光列車

北海道の雄大な景色の中で鉄道の旅を楽しんでいただける観光列車を運行しています。



富良野・美瑛
ノロッコ号

お客様の利便性向上を図る

計画部門



営業系



運輸・車両系

鉄道の利用促進に向け、お客様のニーズに合った商品を造成および宣伝告知し、駅窓口やインターネットを通じて提供することで収益の確保に努めるとともに、地域と連携した観光開発を行い、国内外からの来道観光客の増加を図ることで、北海道の地域活性化に貢献します。

列車運行の安全確保を前提に、利便性・快適性を追求した輸送サービスを提供するために、お客様のニーズに合わせたダイヤ改正や車両の運用計画などをはじめ、列車を安全かつ快適にご利用いただけるよう、車両のメンテナンス、運転士や車掌の教育なども行います。



工務・電気系

鉄道という公共インフラを支える施設は、線路をはじめ橋・トンネルなどの構造物、さまざまな機械設備、架線・変電所などの電力設備、踏切・信号・通信などの電気設備と多种にわたります。各施設の点検や管理保守、工事の設計・発注、監督を行う部門です。



開発事業系

不動産開発や新規事業開発などにより、JR北海道グループの収益を拡大するための事業戦略を策定します。最近では苗穂駅北口の再開発やホテル事業の拡大などを行っており、北海道新幹線札幌延伸を見据えたビジネスチャンスの拡大にも積極的に取り組んでいます。



経営企画・財務・総務・広報

事業運営を側面から支える仕事です。中長期的な経営計画などを立てる経営企画部や、予算管理や財務戦略の策定などをを行う財務部、福利厚生・賃金制度・人事・教育・採用などを担当する総務部、会社の取り組み内容を社内外に広く発信する広報部の仕事があります。